＊2010年1月8日（第2版）
2006年5月17日（第1版）

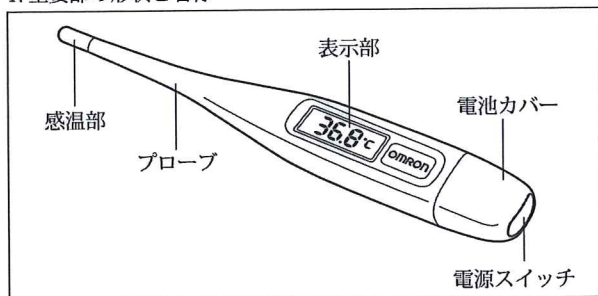
医療機器認証番号：218AGBZX00004000

機械器具16 体温計
管理医療機器 電子体温計 14032010

オムロン電子体温計　MC-946

【禁忌・禁止】
（電子体温計を適正にご使用いただくための注意事項です。）
・検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
・人の体温測定以外に使用しないでください。

【形状、構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称

標準付属品

収納ケース	1個
お試し用電池（アルカリマンガンボタン電池 LR41）	1個
取扱説明書（品質保証書付き）	1部

2. 本体寸法及び重量

外形寸法　：18.4（幅）×130.0（長さ）×11.3（厚さ）mm
質　　量　：約11g（電池含む）

3. 電気的定格

電　　源　：アルカリマンガンボタン電池 LR41（DC1.5V）
電撃保護　：内部電源機器B形装着部

4. 作動・動作原理

(1) 本機はサーミスタの抵抗値が温度により変化するという特性を応用した電子体温計です。
(2) まず基準抵抗で構成された発振回路により充放電発振をおこない、あらかじめ設定された充放電回数までの時間を求めます。
(3) 次にサーミスタで構成された発振回路により充放電発振をおこない、(2) で求めた時間における充放電回数をカウントします。
(4) このカウント数を、あらかじめ設定された計算式により温度に変換し表示します。

EMC適合　本製品はEMC規格 IEC 60601-1-2：2001に適合しています。

【使用目的、効能又は効果】

本製品は、サーミスタ式の電子体温計です。体温計の感温部をわき（又は舌下）に接触させて、人の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示します。わき・口中用。

消費電力	：0.1 mW
感 温 部	：サーミスタ
測定方式	：実測（ピークホールド方式）
体温表示	：デジタル表示3桁＋℃表示、0.1℃毎
測定範囲	：32.0～42.0℃
ブ ザ ー	：電子ブザー（約3秒間）
使用環境周囲温度	：＋10～＋40℃　相対湿度：30～85%RH
保管環境周囲温度	：－20～＋60℃　相対湿度：30～95%RH

【品目仕様等】

(1) 最高温度保持機能：実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
(2) デジタル表示　：実測した体温をデジタル表示する
(3) 最大許容誤差　：±0.1℃
　※標準室温23℃にて、恒温水槽で実測測定した場合
(4) 電源電圧　：JIS T 1140：2005に適合
(5) 応答特性・応答時間：JIS T 1140：2005に適合
(6) 防　　浸　：JIS T 1140：2005に適合
(7) 測温範囲　：32.0～42.0℃
(8) 最小表示単位　：0.1℃
(9) 測定範囲外告知：32℃未満のとき「L」を表示、42℃を超えるとき「H」を表示

【操作方法又は使用方法等】

(1) 電源スイッチを押して電源を入れます。
(2)「℃」が点滅したら感温部をわき（又は舌下）に挿入し、密着させます。10分間測定してください。（舌下の場合は5分間）
＊(3) 温度上昇がほとんどなくなるとブザー音が鳴り、「℃」の点滅がとまります。
＊(4) お知らせブザーを目安として見る場合は、わき（又は舌下）から取り出します。より正確に測るには継続して測定してください。
(5) 電源スイッチを押して電源を切ります。
・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】

(1) 検温中、感温部を検温する部位に密着させるように固定し、空隙はつくらないようにしてください。また大幅に動かさないでください。
(2) 電池の電圧が低下すると電池マークが表示されますので電池を取り替えてください。
(3) 運動や入浴後、30分以上あけてから検温してください。
(4) 飲食後、30分以上あけてから検温してください。
(5) 起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇しますので、30分以上あけてから検温してください。
(6) わきの下が汗ばんでいるときはわきの下を乾いた布で数回拭いてから検温してください。
(7) 感温部およびプローブは防浸ですが、表示部は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
(8) 感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
(9) 本体を噛まないでください。
(10) 乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでのご使用はさけてください。
(11) 周囲温度は10～40℃の範囲で使用してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法

次のようなところに保管しないでください。
(1) 水のかかるところ。
(2) 高温・多湿、直射日光、ホコリ、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
(3) 傾斜、振動、重圧、衝撃（運搬時を含む）のあるところ。
(4) 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

2. 耐用期間

製造日から正規の保守点検を行った場合、5年間とする。
[当社データによる。]

【保守・点検に係る事項】

(1) 故障した場合は勝手に修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
(2) 勝手に改造しないでください。
(3) 本製品に水や化学薬品をかけないでください。
(4) 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
(5) 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。

【包装】

1台／箱

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社
〒615-0084
京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地
電話：0120-30-6606
製　造　元：欧姆龍（大連）有限公司
OMRON（DALIAN）CO., LTD. 中華人民共和国

取扱説明書を必ずご参照下さい。